

令和4年度 下半期

水道事業業務状況報告書

（ 令和4年10月1日から
令和5年3月31日まで ）

砺波広域圏事務組合

目 次

1 事業の概況

- (1) 業務の概況 ----- 1
- (2) 経理の概況 ----- 1

2 業務の状況

- (1) 業務量 ----- 2
- (2) 企業債 ----- 3
- (3) 工事 ----- 4

3 経理の状況

- (1) 予算執行状況 ----- 5
- (2) 貸借対照表 ----- 7

4 令和5年度予算の概況及び経営方針

- (1) 予算の概況 ----- 9
- (2) 経営方針 ----- 9

1 事業の概況

(1) 業務の概況

ア 水道用水供給事業

水道用水供給事業について、1日当たりの基準水量 27,000^m³、年間基準水量 9,855,000^m³に対し、実績では1日平均供給水量 27,207^m³、年間供給水量 9,930,451^m³、供給水量の基準水量に対する達成割合は 100.8%となりました。

また、1日最大供給水量は、令和5年1月27日に記録した 34,388^m³、基準を上回る年間の超過水量は 0^m³となりました。

イ 建設改良事業

配水設備改良費として、管路更新基本計画策定業務委託 9,350千円及び排泥池送泥ポンプ2号更新工事 2,728千円等を実施しました。また、営業設備費として、固相抽出装置 5,673千円等を購入しました。

(2) 経理の概況

ア 収益的収入及び支出

収益的収入（税抜き）について、水道事業収益 479,818千円となりました。その内訳は、営業収益 443,475千円及び営業外収益 36,343千円です。

収益的支出（税抜き）について、水道事業費用 461,217千円となりました。その内訳は、営業費用 445,609千円、営業外費用 14,421千円及び特別損失 1,187千円です。

これらの結果、当年度純利益は 18,601千円となりました。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入について、本年度は企業債を発行していないため、資本的収入額はありません。

資本的支出（税込み）について、総支出 88,572千円となりました。その内訳は、建設改良費 21,251千円及び企業債償還金 67,321千円です。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 88,572千円については、減債積立金 10,000千円、建設改良積立金 10,000千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,932千円及び過年度分損益勘定留保資金 66,640千円で補てんしました。

2 業務の状況

(1) 業務量

(単位：m³、円/m³)

区 分	上半期	下半期	年 間	備 考
供 給 水 量	4,994,008 〔 砺波市： 2,286,202 〕 南砺市： 2,707,806	4,936,443 〔 2,270,784 〕 2,665,659	9,930,451 〔 4,556,986 〕 5,373,465	
1 日 平 均 水 量	27,290 〔 砺波市： 12,493 〕 南砺市： 14,797	27,123 〔 12,477 〕 14,646	27,207 〔 12,485 〕 14,722	
1 日 当 た り の 基 準 水 量	27,000 〔 砺波市： 12,150 〕 南砺市： 14,850	27,000 〔 12,150 〕 14,850	— 〔 — 〕 —	
1 日 最 大 水 量	28,797 〔 砺波市： 12,492 〕 南砺市： 16,305 最大日 令和4年5月5日	34,388 〔 13,002 〕 21,386 令和5年1月27日	34,388 〔 13,002 〕 21,386 令和5年1月27日	
超 過 水 量	0 〔 砺波市： 0 〕 南砺市： 0	0 〔 0 〕 0	0 〔 0 〕 0	
供 給 料 金	45	45	—	

(2) 企業債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債

(単位：円)

区 分	前年度末 残 高	本年度上半期		本年度下半期		本年度末 残 高
		借 入 額	償 還 額	借 入 額	償 還 額	
財政融資 資 金	889,832,036	0	23,321,416	0	23,451,781	843,058,839
地方公共 団体金融 機構資金	16,065,454	0	3,974,437	0	4,002,258	8,088,759
銀 行 等 引受資金	870,000,000	0	6,285,714	0	6,285,714	857,428,572
合 計	1,775,897,490	0	33,581,567	0	33,739,753	1,708,576,170

(3) 工事

ア 建設改良工事及び委託（契約金額 1,000千円以上）

工事・業務名	施工・業務内容	契約方法	契約相手先 契約金額	契約日	竣工日
管路更新基本計画策定業務	導送水管路更新事業の基本計画策定	入札 5社	(株)上智 9,350,000 円	R4. 5. 17	R5. 3. 20
排泥池送泥ポンプ2号更新工事	排泥池送泥用ポンプの更新	入札 6社	(株)サンコー 2,728,000 円	R4. 6. 17	R5. 3. 30

イ 維持及び修繕工事（契約金額 1,000千円以上）

工事名	施工内容	契約方法	契約相手先 契約金額	契約日	竣工日
沈澱池I-2ワイヤーロープ張替修繕工事	汚泥掻寄機牽引用ワイヤーロープの張替え	入札 6社	(株)サンコー 2,948,000 円	R4. 6. 17	R4. 12. 9
砺波系他送水流量計修繕工事	差圧式流量計検出器の修繕	入札 5社	ワイディシステム(株) 3,300,000 円	R4. 6. 20	R5. 1. 30
イオンクロマトグラフ点検	水質検査機器の点検整備	随契 1社	(株)ケンテック 1,166,000 円	R4. 12. 6	R5. 1. 19

ウ 器具及び備品購入（契約金額 1,000千円以上）

物品名	物品内容	契約方法	契約相手先 契約金額	契約日	納品日
固相抽出装置	水質検査機器	入札 2社	(株)ケンテック 5,672,700 円	R4. 8. 31	R4. 12. 23

エ 業務委託契約（契約金額 1,000千円以上）

業務名	業務内容	契約方法	契約相手先 契約金額	契約日	完了日
天日乾燥床汚泥集積運搬・砂補充業務	天日乾燥床の汚泥集積運搬・砂補充業務	入札 5社	(株)藤井組 2,134,000 円	R4. 9. 12	R4. 11. 30

3 経理の状況

(1) 予算執行状況

ア 収益的収入及び支出

(単位：円、%)

区 分	予算額	執行額			執行率	
		上半期	下半期	合 計		
収 入	水道事業収益	530,219,000	246,092,139	281,433,827	527,525,966	99.5
	営業収益	492,277,000	244,579,500	243,243,000	487,822,500	99.1
	用水供給収益	492,277,000	244,579,500	243,243,000	487,822,500	99.1
	営業外収益	37,942,000	1,512,639	38,190,827	39,703,466	104.6
	受取利息	24,000	700	13,204	13,904	57.9
	小水力発電収益	2,620,000	902,349	1,169,457	2,071,806	79.1
	長期前受金戻入	723,000	361,818	361,823	723,641	100.1
	雑収益	34,575,000	247,772	36,646,343	36,894,115	106.7
支 出	水道事業費用	528,562,000	219,499,293	287,494,105	506,993,398	95.9
	営業費用	474,173,000	212,738,930	243,376,060	456,114,990	96.2
	総係費	27,748,000	12,300,606	14,481,527	26,782,133	96.5
	原水及び浄水費	201,182,000	81,537,598	105,956,395	187,493,993	93.2
	送水費	42,343,000	17,548,546	21,259,384	38,807,930	91.7
	減価償却費	202,573,000	101,352,180	101,352,210	202,704,390	100.1
	資産減耗費	327,000	0	326,544	326,544	99.9
	営業外費用	54,289,000	6,760,363	42,930,674	49,691,037	91.5
	支払利息及び 企業債取扱諸費	12,611,000	6,379,423	6,174,923	12,554,346	99.6
	消費税及び 地方消費税	39,566,000	0	35,159,300	35,159,300	88.9
	小水力発電費	2,112,000	380,940	1,596,451	1,977,391	93.6
	特別損失	0	0	1,187,371	1,187,371	皆増
	過年度損益修正損	0	0	1,187,371	1,187,371	皆増
	予備費	100,000	0	0	0	0.0
	予備費	100,000	0	0	0	0.0
収支差引額	1,657,000	26,592,846	△ 6,060,278	20,532,568	—	

地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書の規定による予算超過支出額は、減価償却費131,390円、過年度損益修正損1,187,371円です。

イ 資本的収入及び支出

(単位：円、%)

区 分	予算額	執行額			執行率	
		上半期	下半期	合 計		
収 入	資本的収入	0	0	0	0	—
	企業債	0	0	0	0	—
	企業債	0	0	0	0	—
支 出	資本的支出	88,859,000	34,296,567	54,275,653	88,572,220	99.7
	建設改良費	21,536,000	715,000	20,535,900	21,250,900	98.7
	配水設備改良費	14,332,000	0	14,047,000	14,047,000	98.0
	営業設備費	7,204,000	715,000	6,488,900	7,203,900	100.0
	企業債償還金	67,323,000	33,581,567	33,739,753	67,321,320	100.0
	企業債償還金	67,323,000	33,581,567	33,739,753	67,321,320	100.0
収支不足額		88,859,000	34,296,567	54,275,653	88,572,220	—

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 88,572,220円は、減債積立金 10,000,000円、建設改良積立金 10,000,000円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,931,900円及び過年度分損益勘定留保資金 66,640,320円で補てんしました。

(2) 貸借対照表

資 産 の 部				
区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	備 考
1 固定資産	4,427,930,118	4,613,591,314	△ 185,661,196	
(1)有形固定資産	4,427,750,018	4,613,411,214	△ 185,661,196	
ア 土地	171,092,680	171,092,680	0	
イ 建物	311,892,148	310,752,148	1,140,000	事務室等LED照明
減価償却累計額	△ 181,888,384	△ 171,580,166	△ 10,308,218	
ウ 構築物	4,661,930,771	4,661,930,771	0	
減価償却累計額	△ 1,584,320,155	△ 1,488,158,097	△ 96,162,058	
エ 機械及び装置	1,913,105,000	1,924,994,249	△ 11,889,249	送泥ポンプほか
減価償却累計額	△ 924,825,837	△ 851,609,289	△ 73,216,548	
オ 車両運搬具	6,410,200	6,410,200	0	
減価償却累計額	△ 6,109,615	△ 6,002,115	△ 107,500	
カ 器具及び備品	162,641,612	157,156,041	5,485,571	水質検査機器ほか
減価償却累計額	△ 110,678,402	△ 101,575,208	△ 9,103,194	
キ 建設仮勘定	8,500,000	0	8,500,000	管路更新基本計画 策定業務
(2)無形固定資産	180,100	180,100	0	
ア 電話加入権	180,100	180,100	0	
イ 水利権	0	0	0	
(3)投資	0	0	0	
ア 投資有価証券	0	0	0	
2 流動資産	1,600,829,837	1,453,588,578	147,241,259	
(1)現金預金	1,546,531,057	1,399,401,778	147,129,279	
(2)未収金	54,269,380	54,157,400	111,980	供給料金ほか
(3)前払費用	29,400	29,400	0	水道賠償保険料
(4)前払金	0	0	0	
合 計	6,028,759,955	6,067,179,892	△ 38,419,937	

(単位：円)

負債・資本の部				
区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	備 考
3 固定負債	1,628,331,991	1,708,576,170	△ 80,244,179	
(1) 企業債(建設改良)	1,628,331,991	1,708,576,170	△ 80,244,179	
4 流動負債	109,483,107	85,535,892	23,947,215	
(1) 企業債	80,244,179	67,321,320	12,922,859	1年内償還額
(2) 未払金	24,238,928	13,214,572	11,024,356	消費税納税額ほか
(3) 引当金(賞与等引当)	5,000,000	5,000,000	0	
5 繰延収益	11,899,872	12,623,513	△ 723,641	
(1) 長期前受金	27,061,718	27,061,718	0	受贈財産評価額
(2) 収益化累計額	△ 15,161,846	△ 14,438,205	△ 723,641	小水力発電分
6 資本金	3,874,795,336	3,854,795,336	20,000,000	
(1) 資本金	3,874,795,336	3,854,795,336	20,000,000	
㍻ 固有資本金	2,930,857,836	2,930,857,836	0	旧企業団分
イ 繰入資本金	93,937,500	93,937,500	0	市町村出資金
ウ 組入資本金	850,000,000	830,000,000	20,000,000	
7 剰余金	404,249,649	405,648,981	△ 1,399,332	
(1) 利益剰余金	404,249,649	405,648,981	△ 1,399,332	
㍻ 減債積立金	176,000,000	176,000,000	0	
イ 建設改良積立金	175,000,000	175,000,000	0	
ウ 未処分利益剰余金	53,249,649	54,648,981	△ 1,399,332	
合 計	6,028,759,955	6,067,179,892	△ 38,419,937	

4 令和5年度予算の概況及び経営方針

(1) 予算の概況

業務の予定量は、1日当たりの基準水量 27,000m³、年間総供給水量 10,727,640m³となっています。

主な建設改良事業は、浄水池水位計更新工事、庄川調整槽電動弁更新工事、超純水製造装置購入を予定しています。

収益的収支（税抜き）については、水道事業収益 517,403千円、水道事業費用 517,330千円を見込んでいます。

資本的収支（税込み）については、企業債の発行等を予定していないため、資本的収入額はありません。資本的支出は 95,902千円を見込んでいます。資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんする予定です。

(2) 経営方針

当水道事業所の経営状況は、老朽化施設の維持管理費用や今後予定される導送水管の更新費用の増加、動力費等の諸物価高騰に伴う営業費用の増加により、一層厳しくなることが予想されます。

このような状況の中、令和4年度末には老朽化した導送水管の更新に係る基本計画を策定しました。管路の耐震化の向上を図るため、令和8年度からの事業開始に向けて、引き続き取組みを進めてまいります。

砺波広域圏事務組合水道用水供給事業は、「砺波広域圏新水道ビジョン（平成31年度～令和10年度）」に基づき、①水道水の安全・安心の確保、②確実な給水の確保、③供給体制の持続性の確保 を基本方針とし、安全で良質な水道水の供給及び計画的かつ効率的な事業運営に努めてまいります。